

OPINION

中部経済新聞

リーム中産連が国際協力機構(JICA)から受託し、途上国向けに実施している研修コースに、アフリカ「企業経営者の経営能力向上」がある。なお、今年度は来日での実施となり、現在は鋭意準備を進めている。

ナビゲーター

昨年度の研修参加者は来日できず、オンラインでの開催だった。アフリカ7カ国から14人が参加、実情を交換することができ、実りのある内容であった。7月頃合わせ、8月開講、彼らの直面する課題の検討と行動計画の策定を含め、9月22日に一区切りした。

リーム中産連が国際協力機構(JICA)から受託し、途上国向けに実施している研修コースに、アフリカ「企業経営者の経営能力向上」がある。なお、今年度は来日での実施となり、現在は鋭意準備を進めている。

日本への期待
世界各地から

48

日本のカイゼン参考に会員増強へ

その後も必要に応じて助言するべくオフロードアップ会合を開催し、計画の進捗状況を確認した。本年2月に3回目の会合を終え、一連の流れを振り返るよう依頼した。

今回は、ザンビア国のルサカ商工会議所から参加したアンドリューからの寄稿を紹介する。

私のプロジェクトは会員増強の取り組みで、低い加入率、定着率、そして商工会議所への無関心に対応することでした。目標は、会員募集と走着、

研修プログラムの期間は、よい教材と議義に恵まれまし

た。日本の講師は理解があり、明瞭な議論に非常に前向きでした。いくつかポイントを列

挙します。

まず、私たちのサービスは

ほとんどが無形のものです。

常に改善し続け、質の高いサ

ービスを提供できるようにす

ることの使命です。ビジネスに優し

い環境を広げる上で、メン

バー共通の利益を守り、支援面することもありました。意

思決定に必要な関係者の同意

を得られず、計画を進めるこ

とができるか心配したことわざを教えてくれました。

また、顧客にとって品質は

最も重要なQCサークルの活

用、5Sの整理と整頓、5W

2Hの視点は、私たちの組織

と私自身に変化をもたらしました。

インでも実際に観察したこと

を実行してみると、困難に直

し、効果的に活用すれば、顧

客に提供できる手段と内容が

大幅に増えます。

次に、この研修は私に、枠を超えて考えること、自由に

とし、会員および会員候補と

使えるリソースが限られています。

この研修は私に、枠を超えて考

えること、自由に

とし、会員および会員候補と